

令和4年第2回定例会（9月議会）

予算特別委員会農林水産分科会  
付託議案関係資料

（補正予算関係）

令和4年9月15日

農 林 水 産 部



# 目 次

|   |    |
|---|----|
| 豪雨災害復旧支援の概要 [農林水産部]                             | 1  |
| 1 農業・漁業経営フォローアップ資金預託金貸付事業 [農業経済課]               | 2  |
| 2 農業経営等復旧・再開支援対策事業 [水田総合利用課]                    | 4  |
| 3 県産米品質向上推進事業 [水田総合利用課]                         | 5  |
| 4 (新) 肥料低減対策支援事業 [水田総合利用課・園芸振興課]                | 6  |
| 5 幅広いファン獲得に向けた戦略的な情報発信事業<br>[水田総合利用課秋田米ブランド推進室] | 7  |
| 6 配合飼料価格差補てん緊急支援事業 [畜産振興課]                      | 9  |
| 7 (新) 耕畜連携による稲わら収集・利用モデル実証事業 [畜産振興課]            | 10 |
| 8 農地・農業用施設関係の災害復旧事業 [農地整備課]                     | 11 |
| 9 漁業経営継続緊急支援事業 [水産漁港課]                          | 13 |
| 10 木材生産・流通施設等緊急整備事業 [林業木材産業課]                   | 14 |
| 11 林地・林道施設関係の災害復旧事業 [森林整備課]                     | 15 |

# 豪雨災害復旧支援の概要

## 今回の豪雨災害の特徴

- 被害が広範囲にわたり、河川周辺や中山間地域で大きい。
- 農地・農業用施設や林地・林道施設の被害が大きい。
- 8/3～16の度重なる水害により、農作物へのダメージが大きい。  
(米以外の被害割合 R4:45%、H29:25%、H25:13%)
- 農業法人など農地の受け手となる大規模な担い手が被災。

## 農林水産被害額計 74.5億円 (8/26現在)

|                |             |
|----------------|-------------|
| ○農作物等          | 1,071百万円    |
| ■ 水稲           | 1,826ha     |
| ■ その他作物        | 947ha       |
| ■ 比内地鶏         | 16,756羽     |
| ■ りんご(樹体)      | 0.2ha       |
| ■ パイプハウス(比内地鶏) | 4棟          |
| ○水産関係          | 22百万円       |
| ■ 養殖魚          | 5件          |
| ■ 漁具           | 7件          |
| ○農地・農業用施設      | 4,006百万円    |
| ■ 水田畦畔等        | 811箇所       |
| ■ ため池・水路等      | 928箇所       |
| ○林地・林道施設       | 2,349百万円    |
| ■ 林地           | 67箇所        |
| ■ 林道           | 237路線・509箇所 |

## 営農の継続と被災箇所の早期復旧を図る。

R4補正 債務負担

29.2億円 + 0.7億円 = 29.9億円

### 翌年の作付け誘導 耕作放棄地の防止

### 1 農業経営等復旧・再開支援対策事業

61,577千円  
[債務負担 55,057千円]

#### (1) 農地復旧支援事業

- 助成対象：土砂や堆積物等の除去費、農地の保全管理、農地の地力再生  
※災害復旧事業の対象にならないもの
- 補助率：1/3

10,630千円

#### (2) 農業経営等再開支援事業

50,947千円  
[債務負担 55,057千円]

- 助成対象：①水稲・大豆支援
  - ・来年の水稲・大豆種子
  - ・生産施設及び付帯設備、農機具等の修繕費
- ②園芸作物等支援
  - ・追加で必要になる薬剤や肥料、来年の種子・資材等
- ③畜産支援
  - ・比内地鶏素雞購入、家畜衛生対策、飼料購入等
- ④水産支援
  - ・漁業施設の修繕、イワナ、ニジマス等の種苗購入
- 補助率：①1/3、②～④1/2

### 2 農業・漁業経営フォローアップ資金預託金貸付事業

100,197千円  
[債務負担 13,099千円]

- 貸付対象：農業・漁業経営の再建に向けた運転資金
- 貸付利率：無利子
- 融資限度額：個人500万円・法人2,500万円
- 融資枠：3億円(うち県預託金1億円：融資機関との3倍協調)

### 営農再開に向けた 早期復旧

### 3 災害復旧事業 2,754,892千円

#### (1) 農地・農業用施設関係

- 1,380,860千円
  - ・農地災害復旧事業(国)
  - ・農業用施設災害復旧事業(国)
  - ・農地・農業用施設小災害支援事業(県)

#### (2) 林地・林道施設関係

- 1,374,032千円
  - ・災害関連緊急治山等事業(国)
  - ・林道施設災害復旧事業(国)
  - ・林地荒廃防止施設災害復旧事業(国)
  - ・県単治山事業(県)
  - ・県単治山施設災害復旧事業(県)

# 1 農業・漁業経営フォローアップ資金預託金貸付事業

農業経済課

令和4年8月の豪雨により被害を受けた農業者等の経営再建を図るため、無利子の融資枠を創設するとともに、融資機関に対して県・市町村が利子補給を行う。

## 1 事業内容

- (1) 融資対象者 市町村長が被害認定した農業者（農業法人、生産組織を含む）、漁業者
- (2) 資金使途 豪雨災害の被害を受けた農業・漁業経営の再建に必要な経費
- (3) 貸付利率等

| 貸付利率 | 通常利率  | 利子補給率      |              |            | 融資機関<br>(1/4) |
|------|-------|------------|--------------|------------|---------------|
|      |       | 県<br>(1/2) | 市町村<br>(1/4) | 計<br>(3/4) |               |
| 無利子  | 1.05% | 0.525%     | 0.2625%      | 0.7875%    | 0.2625%       |

- (4) 融資限度額 個人500万円、法人2,500万円  
(特別な事由がある場合は、被害額を限度とする)
- (5) 融資枠 3億円（うち預託額1億円、県と融資機関との3倍協調融資）
- (6) 融資機関 JA、漁協、銀行、信用金庫、信用組合
- (7) 償還期限 10年以内（うち据置期間3年以内）
- (8) 債務保証への損失補償  
秋田県農業信用基金協会又は全国漁業信用基金協会が債務保証した貸付金において代位弁済が発生した場合、県がその損失の一部を補償

## 2 事業主体

融資機関

## 3 予算額

|           |   |               |           |   |
|-----------|---|---------------|-----------|---|
| 100,197千円 | 〔 | 諸収入           | 100,000千円 | 〕 |
|           |   | 一般財源          | 197千円     |   |
|           | 〔 | 貸付金（令和4年度預託分） | 100,000千円 | 〕 |
|           |   | 利子補給金（令和4年度分） | 197千円     |   |

## 4 債務負担行為限度額

- (1) 利子補給金 10,099千円（設定期間：令和5～14年度）
- (2) 損失補償 3,000千円（設定期間：令和4～15年度）

【参考】令和4年度 農業・漁業経営フォローアップ資金 措置状況

|         | 通常分   | 豪雨災害特例<br>(平成29年7月)  | 豪雨災害特例(案)<br>(令和4年8月) |
|---------|---|--|-----------------------|
| 貸付対象者   | 認定農業者、認定就農者、漁業者   | 市町村長が被害認定した農業者、漁業者   |                       |
| 貸付限度額   | 個人 500万円<br>法人 2,500万円  | 個人 500万円<br>法人 2,500万円<br>(ただし被害認定額を上限)<br>※ 特に必要な場合、被害認定額を上限に限度額超も可 |                       |
| 貸付利率    | 1.05%   | 無利子  |                       |
| 利子補給等負担 |   | 県 1/2、市町村 1/4、融資機関 1/4   |                       |
| 融資枠     | 1.5億円   | 6億円  | 3億円                   |
| うち預託額   | 0.5億円   | 2億円  | 1億円                   |
| 資金使途    | 当年又は翌年の経営に必要な運転資金（既往負債の借換は不可）   |  |                       |
| 償還期間    | 10年以内（据置期間3年以内）   |  |                       |
| 融資方法    | 県と融資機関との協調融資（3倍協調融資）  |  |                       |
| 債務保証等   | 秋田県農業信用基金協会又は全国漁業信用基金協会秋田支所による債務保証<br>※債務保証した貸付金において代位弁済が発生した場合、県がその損失の一部を補償。<br>(損失補償により債務保証を容易にし、円滑な融資に資する) |  |                       |

## 2 農業経営等復旧・再開支援対策事業

水田総合利用課

令和4年8月の豪雨により被害を受けた農地の復旧や、被災農業者等の経営再開に向けた取組に対して助成する。

### 1 事業内容

#### (1) 農地復旧支援事業

被災農地（災害復旧事業の対象を除く）の速やかな復旧を支援する。

##### ア 助成対象

- ・ 漂着・堆積物の除去経費
- ・ 農地の保全管理費

イ 補助率 1/3

#### (2) 農業経営等再開支援事業

被災農業者等の経営再開に向けた取組を支援する。

##### ア 助成対象

- ・ 施設等の復旧費
- ・ 農作物の病虫害防除経費
- ・ 家畜衛生対策費
- ・ 種子・種苗・素糶・稚魚・生産資材の購入費 等

イ 補助率 1/3（水稻・大豆への支援）  
1/2（園芸作物等・畜産・水産への支援）

### 2 事業主体

市町村

### 3 予算額

61,577千円（一般財源 61,577千円）

(1)：10,630千円（負担金補助及び交付金 10,630千円）

(2)：50,947千円（負担金補助及び交付金 50,947千円）

### 4 債務負担行為限度額

55,057千円（令和5年度分）

(2)：55,057千円（種子・種苗・素糶・稚魚・生産資材の購入費等）

### 5 事業年度

令和4～5年度

### 3 県産米品質向上推進事業 【あきたの魅力ある水田農業確立対策事業】

水田総合利用課

コロナ禍による需要の減少や原材料等の価格高騰の影響を受けている農業団体の負担軽減を図りながら県産米の競争力を強化するため、機能強化に必要な設備の導入を支援する。

1 事業内容

- (1) 助成対象 色彩選別機等
- (2) 補助率 1 / 2

2 事業主体

農業団体

3 予算額

27,825千円 (一般財源 27,825千円)

(負担金補助及び交付金 27,825千円)

4 事業年度

令和4～7年度

【参考】あきたの魅力ある水田農業確立対策事業の予算概要

単位：千円

| 事業内訳              | 予算現計      | 補正額    | 補正後       |
|-------------------|-----------|--------|-----------|
| 秋田米生産・販売戦略推進事業    | 1,190     | —      | 1,190     |
| マーケット対応型秋田米産地拡大事業 | 501,263   | —      | 501,263   |
| 技術支援体制強化事業        | 3,515     | —      | 3,515     |
| 大豆生産力向上技術導入事業     | 312,555   | —      | 312,555   |
| 水田農業基幹施設等整備支援事業   | 399,261   | —      | 399,261   |
| 県産米品質向上推進事業       | 75,530    | 27,825 | 103,355   |
| 計                 | 1,293,314 | 27,825 | 1,321,139 |

## 4 肥料低減対策支援事業（新規）

水田総合利用課  
園芸振興課

肥料の価格高騰に対応するため、大規模農家や園芸農家等における肥料の低減に向けた取組を支援する。

### 1 事業内容

#### (1) 土壌分析支援事業

収量・品質を確保しながら施肥低減を図るため、土壌分析の取組を支援する。

- ・ 助成対象 土壌分析に要する経費（土壌分析費、土壌試料送料）
- ・ 補助率 1／2

#### (2) 園芸肥料低減技術導入支援事業

##### ア 局所施肥機の導入支援

局所施肥に必要な機械の導入を支援する。

- ・ 助成対象 局所施肥に必要な機械（植え溝用・局所施肥機等）
- ・ 補助率 1／2

##### イ 肥料低減技術の確立

うね用・局所施肥機による肥料低減技術の確立に必要な機械を整備する。

- ・ 実施場所 農業試験場
- ・ 実施内容 試験・実証に要する機械（トラクター、うね用・局所施肥機、自動操舵システム、えだまめ播種機）の導入

### 2 事業主体

(1) : 農業団体、農業者の組織する団体

(2)のア: 農業者、農業者の組織する団体

(2)のイ: 県

### 3 予算額

61,970千円 (一般財源 61,970千円)

(1): 41,660千円 (負担金補助及び交付金 41,660千円)

(2): 20,310千円 (備品購入費 9,459千円  
負担金補助及び交付金 10,851千円)

### 4 事業年度

令和4年度

## 5 幅広いファン獲得に向けた戦略的な情報発信事業 【サキホコレ！トップブランド確立事業】

水田総合利用課秋田米ブランド推進室

経済活動が回復基調にあることから、量販店等での対面販売や実食等によるサキホコレの販売促進活動を強化する。

### 1 事業内容

#### (1) 量販店等における販売促進キャンペーン

- ・ 場 所 首都圏、中京・関西圏の量販店等（20店舗程度）
- ・ 時 期 10月末～1月

#### (2) サキホコレ提供フェア

- ・ 場 所 首都圏、中京・関西圏のホテル、飲食店等（15店舗程度）
- ・ 時 期 11月～1月

#### (3) 新聞折込広告

- ・ エリア 東京都内
- ・ 内 容 キャンペーンやフェア、販売店等に関する情報
- ・ 時 期 11月、1月（2回）

#### (4) メディアを活用したプレゼント企画等

- ・ 内 容 キャンペーンやフェアのPR、サンプル米のプレゼント
- ・ 媒 体 テレビ、ラジオ、新聞、駅貼広告
- ・ 時 期 11月～1月

### 2 事業主体

県

### 3 予算額

57,707千円（一般財源 57,707千円）

（旅費 1,139千円  
委託料 56,568千円）

### 4 事業年度

令和4～7年度

【参考】サキホコレ！トップブランド確立事業の予算概要

単位：千円

| 事業内訳                       | 予算現計    | 補正額    | 補正後     |
|----------------------------|---------|--------|---------|
| 確かな品質で安定供給できる生産体制確立事業      | 12,288  | —      | 12,288  |
| トップブランド米の地位確立に向けた流通・販売対策事業 | 5,919   | —      | 5,919   |
| 幅広いファン獲得に向けた戦略的な情報発信事業     | 79,836  | 57,707 | 137,543 |
| ブランド化戦略推進体制整備事業            | 5,742   | —      | 5,742   |
| 計                          | 103,785 | 57,707 | 161,492 |

# 令和4年度「サキホコレ」のプロモーションの取組

## ◆ イベント

- 稲刈りイベント(9月29日)
  - ・ 知事、イメージキャラクター参加 (予定)
- デビューイベント(10月29日)／種苗交換会と同時開催)
  - ・ 東京と秋田で開催
- サキホコレ音頭大会(10月30日)
  - ・ 種苗交換会行事とタイアップして実施



## ◆ CM

- イメージキャラクターが出演するCMの放映
  - ・ テレビでの放映 (県内、首都圏、中京・関西圏)／10月29日～11月)
  - ・ YouTube、動画配信サービス等での放映 (11～2月)
  - ・ 県内主要施設のデジタルサイネージでの放映 (秋田駅、秋田空港、なかいかいち等)／11～3月)



## ◆ キャンペーン

- 先行予約キャンペーン(9～10月)
  - ・ 予約者に抽選で県産品をプレゼント
- 食事キャンペーン(11～12月)
  - ・ 県内外の宿泊施設・飲食店等におけるメニュー提供
- サンプル米配付キャンペーン(11月)
  - ・ 県内外の米穀専門店等で試食用の米をプレゼント
- お土産用小袋商品の販売(11～1月)
  - ・ 秋田空港、秋田駅等にランドマークを設置
- 贈答キャンペーン(12月、3月)
  - ・ 県外の親類や友人などに贈るサキホコレにお裾分け米(小袋)を同封



## ◆ メディア活用・交通広告

- テレビ、雑誌等の取材誘致(10～2月)
- 駅、空港における広告掲出(4月～)
  - ・ 秋田駅、秋田空港(4月～)
  - ・ 首都圏主要駅(11月)
- SNS広告の掲出(10～2月)
  - ・ Facebook、Instagram、YouTube



## 【9月補正分】

- 新聞折込広告(11月、1月)
  - ・ エリア：東京都内
  - ・ キャンペーンやフェア、販売店等に関する情報
- メディアを活用したプレゼント企画等(11～1月)
  - ・ 活用媒体：テレビ、ラジオ、新聞、駅貼広告
  - ・ キャンペーンやフェアのPR、抽選でサンプル米をプレゼント

## 【9月補正分】

- 量販店等における販売促進キャンペーン(10月末～1月)
  - ・ 首都圏、中京・関西圏の量販店等 20店舗程度
- サキホコレ提供フェア(11～1月)
  - ・ 首都圏、中京・関西圏の高級ホテル・飲食店等 15店舗程度

## ◆ ファンづくりの取組

- 農業系高校での栽培実習(4月～)
- 学校給食での提供(11月)
- 派生商品の展開(日本酒、煎餅等)等



## 6 配合飼料価格差補てん緊急支援事業 【畜産経営維持緊急支援事業】

畜産振興課

飼料の価格高騰の影響を受けている畜産経営体の負担軽減を図るため、配合飼料の価格上昇分の一部を支援する。

### 1 事業内容

- (1) 対象者 配合飼料価格安定制度に加入する畜産経営体等
- (2) 助成対象 令和4年度第2四半期分の配合飼料購入費
- (3) 補助率 定額（上限3,800円／t）

### 2 事業主体

（一社）秋田県配合飼料価格安定基金協会等

### 3 予算額

303,630千円 （一般財源 303,630千円）

（負担金補助及び交付金 303,630千円）

### 4 事業年度

令和4年度

### 【参考】畜産経営維持緊急支援事業の予算概要

単位：千円

| 事業内訳              | 予算現計    | 補正額     | 補正後     |
|-------------------|---------|---------|---------|
| 中小家畜経営安定緊急対策事業    | 254,959 | —       | 254,959 |
| 肉用牛肥育経営安定緊急対策事業   | 108,000 | —       | 108,000 |
| 肉用牛繁殖経営安定緊急対策事業   | 105,500 | —       | 105,500 |
| 酪農経営安定緊急対策事業      | 103,500 | —       | 103,500 |
| 家畜飼料価格高騰支援事業      | 66,000  | —       | 66,000  |
| 配合飼料価格差額補てん緊急支援事業 | —       | 303,630 | 303,630 |
| 計                 | 637,959 | 303,630 | 941,589 |

## 7 耕畜連携による稲わら収集・利用モデル実証事業（新規）

畜産振興課

原油・原材料等の価格高騰の影響を受けている畜産農家及び稲作農家の負担軽減を図るため、耕畜連携による新たな稲わら収集・利用モデルの構築に向けた取組を支援する。

### 1 事業内容

- (1) 助成対象 稲わらの収集・梱包・運搬に要する経費
- (2) 補助率 定額（上限15千円／10a）

### 2 事業主体

耕種農家と畜産農家の集団等

### 3 予算額

6,000千円 （一般財源 6,000千円）

（負担金補助及び交付金 6,000千円）

### 4 事業年度

令和4年度

## 8 農地・農業用施設関係の災害復旧事業

農地整備課

令和4年8月の豪雨により被害を受けた農地及び農業用施設について、国庫補助事業等により復旧工事を行い、農業経営の再建を支援する。

### 1 事業内容

#### (1) 農地災害復旧事業

##### ア 団体営農地災害復旧事業

- ・ 助成対象 事業費が40万円以上の農地の復旧工事に要する費用
- ・ 補助率 90% (過去5箇年間の国庫補助率より推定)
- ・ 予算額 270,930千円

#### (2) 農業用施設災害復旧事業

##### ア 県営農業用施設災害復旧事業査定設計委託費

- ・ 実施内容 県が行う災害復旧工事のための業務委託
- ・ 予算額 9,000千円

##### イ 団体営農業用施設災害復旧事業

- ・ 助成対象 事業費が40万円以上の農業用施設の復旧工事に要する費用
- ・ 補助率 95% (過去5箇年間の国庫補助率より推定)
- ・ 予算額 1,000,930千円

#### (3) 農地・農業用施設小災害支援事業

- ・ 補助対象 (1)、(2)のイの対象とならない小規模な災害(40万円未満)の復旧工事に要する費用
- ・ 補助率 1/3 (ただし、市町村の助成率以内)
- ・ 予算額 100,000千円

### 2 事業主体

(1)、(2)のイ、(3) : 市町村、土地改良区

(2)のア : 県

### 3 予算額

|             |   |       |             |
|-------------|---|-------|-------------|
| 1,380,860千円 | 〔 | 国庫支出金 | 1,270,000千円 |
|             |   | 県債    | 19,500千円    |
|             |   | 一般財源  | 91,360千円    |
|             | 〕 |       |             |

【参考】農地・農業用施設関係の災害復旧事業の予算概要

単位：千円

| 事業内訳                 | 予算現計      | 補正額       | 補正後       |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|
| 農地災害復旧事業             | 274,400   | 270,930   | 545,330   |
| 県営農地災害復旧事業           | 2,800     | —         | 2,800     |
| 県営農地災害復旧事業査定設計委託費    | 600       | —         | 600       |
| 団体営農地災害復旧事業          | 271,000   | 270,930   | 541,930   |
| 農業用施設災害復旧事業          | 871,000   | 1,009,930 | 1,880,930 |
| 県営農業用施設災害復旧事業        | 240,000   | —         | 240,000   |
| 県営農業用施設災害復旧事業査定設計委託費 | 1,000     | 9,000     | 10,000    |
| 団体営農業用施設災害復旧事業       | 630,000   | 1,000,930 | 1,630,930 |
| 農地・農業用施設小災害支援事業      | 19,900    | 100,000   | 119,900   |
| 計                    | 1,165,300 | 1,380,860 | 2,546,160 |

## 9 漁業経営継続緊急支援事業

水産漁港課

燃料や餌料の価格高騰の影響を受けている養殖業者等の負担軽減を図るため、生産性向上に必要な機器や施設整備等を支援する。

### 1 事業内容

#### (1) 漁業継続機器等支援事業

- ・ 助成対象 蓄養殖施設、水産加工機器、省エネ・省力化機器等
- ・ 補助率 1 / 2

#### (2) 内水面種苗生産支援事業

- ・ 助成対象 放流用種苗（アユ、サクラマス等）
- ・ 補助率 定額（餌料代高騰分の1 / 2相当）

### 2 事業主体

- (1)：養殖業者、漁業者等
- (2)：放流用種苗生産者

### 3 予算額

36,128千円（一般財源 36,128千円）

(1)：30,000千円（負担金補助及び交付金 30,000千円）

(2)：6,128千円（負担金補助及び交付金 6,128千円）

### 4 事業年度

令和2～4年度

#### 【参考】漁業経営継続緊急支援事業の予算概要

単位：千円

| 事業内訳        | 予算現計   | 補正額    | 補正後     |
|-------------|--------|--------|---------|
| 漁業継続機器等支援事業 | 65,116 | 30,000 | 95,116  |
| 内水面種苗生産支援事業 | —      | 6,128  | 6,128   |
| 計           | 65,116 | 36,128 | 101,244 |

## 10 木材生産・流通施設等緊急整備事業

林業木材産業課

燃料の価格高騰下においても県産材の増産を図るため、高性能林業機械等の導入を支援する。

### 1 事業内容

#### (1) 施業効率化施設等整備事業

- ・ 実施内容 高性能林業機械、原木運搬トラック等の導入（11者20台）
- ・ 補助率 1／3

#### (2) 木質バイオマス供給施設等整備事業

- ・ 実施内容 移動式チップパー（1者1台）
- ・ 補助率 15／100

### 2 事業主体

林業経営体

### 3 予算額

179,090千円（一般財源 179,090千円）

(1)：168,395千円（負担金補助及び交付金 168,395千円）

(2)：10,695千円（負担金補助及び交付金 10,695千円）

### 4 事業年度

令和4年度

### 【参考】木材生産・流通施設等緊急整備事業の予算概要

単位：千円

| 事業内訳             | 予算現計   | 補正額     | 補正後     |
|------------------|--------|---------|---------|
| 施業効率化施設等整備事業     | 85,500 | 168,395 | 253,895 |
| 森林資源調査等効率化支援事業   | 6,500  | —       | 6,500   |
| 木質バイオマス供給施設等整備事業 | —      | 10,695  | 10,695  |
| 計                | 92,000 | 179,090 | 271,090 |

# 11 林地・林道施設関係の災害復旧事業

森林整備課

令和4年8月の豪雨により被害を受けた林地及び治山・林道施設について、治山施設の整備により地域の安全、安心を確保するとともに、林道施設の早期復旧を図る。

## 1 事業内容

### (1) 県単治山事業

#### ア 県単一般治山事業

- ・ 実施箇所 能代市二ツ井町字山根ほか
- ・ 予算額 57,600千円

#### イ 県単局所防災事業

- ・ 実施箇所 大館市松木字松木ほか
- ・ 補助率 80%
- ・ 予算額 32,400千円

### (2) 災害関連緊急治山等事業

- ・ 実施箇所 鹿角市尾去沢字蟹沢ほか
- ・ 予算額 778,500千円

### (3) 林地荒廃防止施設災害復旧事業

- ・ 実施箇所 大館市比内町大葛字雪沢
- ・ 予算額 8,532千円

### (4) 県単治山施設災害復旧事業

- ・ 実施箇所 大館市比内町大葛字雪沢
- ・ 予算額 3,000千円

### (5) 林道施設災害復旧事業

- ・ 実施路線 大館市 平内沢線ほか
- ・ 補助率 91% (過去5箇年間の国庫補助率より推定)
- ・ 予算額 494,000千円

## 2 事業主体

- (1) のア、(2)、(3)、(4) : 県  
(1) のイ、(5) : 市町村

## 3 予算額

|             |   |       |             |
|-------------|---|-------|-------------|
| 1,374,032千円 | 〔 | 国庫支出金 | 1,018,336千円 |
|             |   | 県債    | 320,800千円   |
|             |   | 一般財源  | 34,896千円    |
|             | 〕 |       |             |

【参考】 林地・林道施設関係の災害復旧事業の予算概要

単位：千円

| 事業名            | 予算現計    | 補正額       | 補正後       |
|----------------|---------|-----------|-----------|
| 県単治山事業         | 116,981 | 90,000    | 206,981   |
| 県単一般治山事業       | 66,456  | 57,600    | 124,056   |
| 県単局所防災事業       | 50,525  | 32,400    | 82,925    |
| 災害関連緊急治山等事業    | 144,000 | 778,500   | 922,500   |
| 林地荒廃防止施設災害復旧事業 | 80,000  | 8,532     | 88,532    |
| 県単治山施設災害復旧事業   | 7,000   | 3,000     | 10,000    |
| 林道施設災害復旧事業     | 166,000 | 494,000   | 660,000   |
| 計              | 513,981 | 1,374,032 | 1,888,013 |